



ピスト・トラスト

---

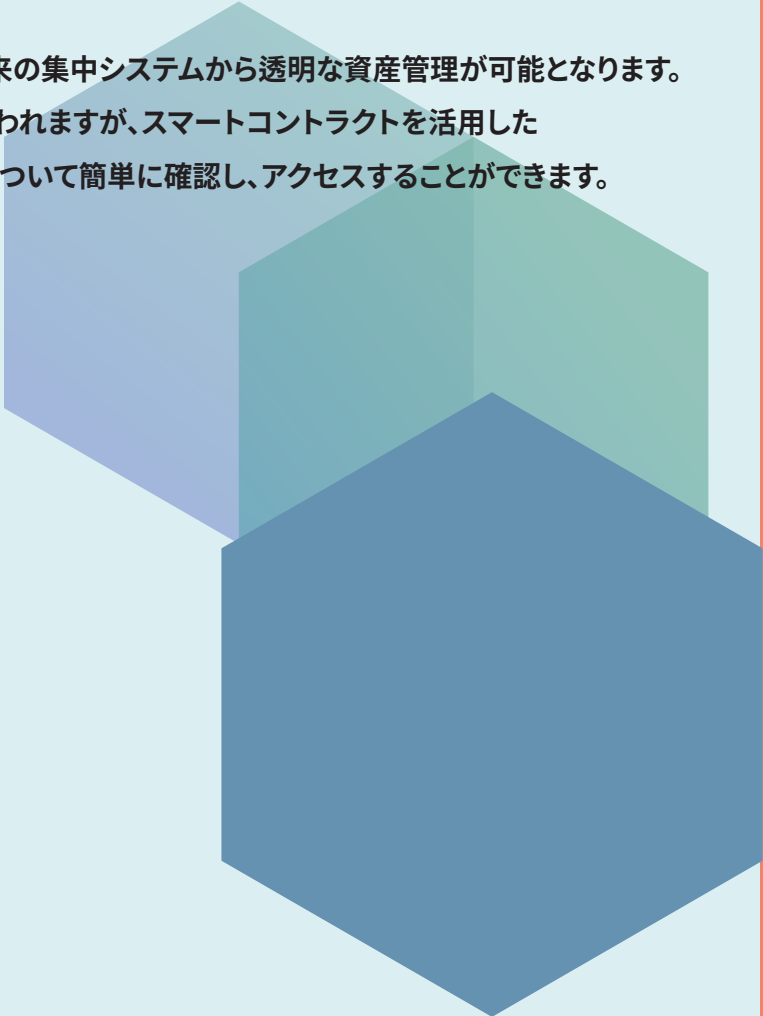
# 概要



PIST Trustはブロックチェーン基盤の資産担保型ステーブル・コインのプラットフォーム・コインPISTを通してデジタル資産を流動化し、信託をはじめ、清算まで、さまざまな資産管理サービスをワンストップシステム化したプロジェクトです。

PISTネットワーク基盤のコントラクト開発、分散型帳簿とカストディ(Custody)ガバナンス、クロスチェーン技術を通じた全世界の数千のデジタル資産の接続など  
PISTはブロックチェーン産業の新たな発展方策を模索します。

PIST Trustの中核価値が無信頼資産管理のように、従来の集中システムから透明な資産管理が可能となります。また、個人情報保護に関連して、戦略的には非公開で行われますが、スマートコントラクトを活用した資産の透明性は、ユーザーが資産の転送、および情報について簡単に確認し、アクセスすることができます。



# 目次：

1. 概要	1
1.1 既存の問題	1
1.2 解決方法	2
1.3 ブロックチェーンでの資産管理	3
2. PIST TRUSTの紹介	4
2.1 構造	4
2.1.1 PIST ネットワーク	4
2.1.2 PIST 中核技術	5
2.1.3 スマート・コントラクト	6
2.1.4 マルチシグ・セキュリティ技術	7
2.1.5 コンセンサス・アルゴリズム	8,9
2.2 PIST TRUSTの利点	10
2.3 PISTビジネスモデル	10
2.4 PIST使用	11
2.4.1 財務管理	11
2.4.2 現金入出金常時可能	12
2.4.3 デビットカードの現場決済	12
2.4.4 ATM現金引き出し	12
2.4.5 フランチャイズのメリット	12
2.4.6 ポイント	12
3. コイン経済	12
3.1 コイン分配	13
3.2 コイン配分方案	13
3.3 コインの作成と返済機構	14
3.4 PISTコイン保有メリット	14
4. ロードマップ	14

## 1. 概要

プラットフォーム・コインPISTは支払い専用コインであるP PASSステーブルコインと結合された純粋な代替の支払い手段です。

また、PIST TrustはPISTネットワーク上の預金と資産管理商品を運用する資産管理サービスを提供し、これにより、大規模な資産管理の生態系暗号通貨へと発展可能です。

PIST Trustは、資産管理、ビジネスとの取引手数料代行決済機能を搭載した資産管理カスタム暗号通貨です。法定貨幣と1:1担保型ステーブルコインP PASSを基礎通貨に提供して実体経済との連動が可能な資産管理プラットフォームとして設計されている。

### 1.1 既存の問題点

資産管理産業は間違いなく世界の金融サービス業界で最も急成長した分野の一つです。

資産管理産業は、最適化された財源配分のような方面で重要な役割を果たし、資産管理市場の効率性を向上させ、資産管理商品の革新を促進します。

また、これらはすべて、長い期間に渡って行われてきたが、資産管理産業は、開発の分野では、次のような困難に直面しており、最近では様々な問題に直面しています。

#### ● 受動的保安システム

既存の伝統産業では、データの管理は、一般的に保管のため一元管理されたデータベースが使用されます。

伝統的には、データのセキュリティリスクを予防するために、ファイアウォール、アンチウイルス・ソフトウェアなどが使用される。

しかし、これらの種類の予防と制御方式は受動的であり、自発的ではありません。

#### ● データ処理と流通過程での透明性欠如

銀行システム全体で透明性に関連の問題が継続的に導出されています。

財務と会計四半期報告の不在 先物契約のようなプライベート・デリバティブ活動などのデータ欠落適切な情報と公開された情報提供の不足 資産管理業界の見解を表明することができる独立した発言権の制限などである。

#### ● データ処理の問題

データ欠落や不正確な記録の保管は、様々な問題点を導出します。

あと、データ問題を解決するためにはデータ追跡や手動の作業時間だけ増加されるだけで、正しい結果を出すには多少難しいです。

銀行などの主要産業では、データ処理の正確性が必要であります。

## 1.2 問題解決策

ブロックチェーンは、基本的に非中央集権型データベースとしてデータ処理と循環過程の透明性において重要な利点を持っている。これは、一連のデジタル取引を追跡するために、より安全で確認可能な方法を提示します。よって、資産管理の分野では、データの所有権の循環というその産業の主要な問題に解決策を提供します。ピア・トゥー・ピア (Peer to Peer) ネットワークで動作し、すべての取引のタイムスタンプを完全に備えたデジタル帳簿というブロックチェーン技術の中心的前提にも合致します。 PIST Trustは、上記の問題点を下にあるソリューションで解決します。

### ● セキュリティ強化

PIST Trustは、分散されたデータに保管を行い、取引コードは、暗号で署名されネットワーク上で一致したタイムスタンプを備え確認可能にして累積的に記録して表示されます。多数のブロックは、ハッシュ化された以前のブロックにリンクされて継続的に繋がっています。よて、ブロックからの情報を変えることは、その次のブロックのハッシュと一致しない結果を齎します。同時に、ブロックチェーンは、データが読み取るときに、その時間を記録するタイムスタンプ技術を使用します。いずれかの当事者がデータに不合理であると判断した場合、いつでもどこでもブロックデータとタイムスタンプを使用してデータの記録を追跡することができ、データベースのセキュリティを向上させます。ブロックチェーンの帳簿はハッカーの標的になりうる一つの位置に存在しません。そのため、データ操作の危険から強力なセキュリティを提供する一方信頼できる監査記録を生成する。オフラインキー、ダブル制御と時限ロックのようなPIST Trustシステムのスマート・コントラクトのセキュリティ機能は、PISTをセキュリティ・プラットフォームにしてくれます。そうしてPISTは潜在的なセキュリティリスクに先制的に対応することができることを意味します。

### ● クロスチェーンの相互運用性

PISTブリッジはイーサネットリウムおよびその他のパブリックチェーンとクロスチェーンをリンクし、クロスチェーンの使用とチェーン上の資産の相互運用性を実現する非中央集権方法を採用する。クロスチェーン・プロトコルは、ブロックチェーン間の相互運用性を可能にし、これにより、価値の交換はもちろん、様々なネットワークの情報交換を容易なことにします。クロスチェーン・プロトコルで資産譲渡、資産の交換、クロスチェーン契約の要求などと、さまざまな機能を構築することができます。ユーザーは、PISTブリッジでより迅速に取引を確認することができ、同時に低い手数料でサービス利用ができます。

### ● データの共有

PISTブロックチェーン・システムの多様なプロジェクトは、ブロックチェーン・データの暗号化、個人情報保護、およびエンドユーザの承認などを使用しているノード形のブロックチェーンアフィリエイト・ネットワークにリンクします。このメカニズムは、プロジェクト間の難しいデータ共有の問題を解決します。

### ● ブロックチェーン承認権利

ブロックチェーンは、データ資産を暗号化アルゴリズムを使用してチェーンで結ぶことができデータオブジェクトに圧縮し、資産の差別性を確認し、各データ資産の承認権限を確認する。分散された会計の機能と変更不可能なブロックチェーンを活用し、データ承認を以前より効率的に確認ができます。資産管理会社は、ノードとしてブロックチェーン・ネットワークに参加して、データの作成、循環、および取引のすべての接続を詳細に記録するブロックチェーンを使用することができます。あと、ノードは、各データの会社ユーザの身元を確認します。

- データの信頼度

ネットワーク内のスマートコントラクトを使用する事で、データを自動的に処理し、イベントを記録します。データアクセスや記録は、送信、マッチング、認証、および確認などの過程を行っています。

- 高いTPS (Transactions per second)

PISTネットワークが提供する合意のメカニズムは、トランザクション処理速度を1,000 TPS以上に処理することができます。

### 1.3 ブロックチェーンの資産管理

デジタル資産管理には、取引データのセキュリティと復元力は不可欠であります。

これは伝統的な銀行での取引だけでなく、無数のデジタルソースの取引を管理するなど、取引チャネルが多様化されるからです。PIST Trustはいろんな方法で、ユーザーが自分の取引データの透明性と弾力性を確保することができるように方向性を提示します。

- クロス・ブロックチェーンの互換性

クロス・ブロックチェーンがシステムに適用されると、ブロックチェーン生態系内のプロジェクトは、様々なブロックチェーン顧客と取引を行うことができます。その上に取引進行される過程で、速度の遅延と高い手数料などの問題点が解決されます。最後に、インターネットの様々な活用範囲と同様にクロスブロックチェーンの互換性は、ブロックチェーンネットワークの効果的な手段を提供します。

- 正確な記録作成

ブロックチェーン・システムで行われる取引記録は、変更が不可能です。資産管理人は、ブロックチェーンの記録を使用して資産の発展可能性とリスクを分析します。ブロックチェーンの記録は資産管理人に安全で柔軟な方法でユーザーの資産管理を進行することができるようにします。

- 一貫性のデータの記録

ブロックチェーンの技術は、合意アルゴリズムによって、ノードを介してブロックを確認するので一貫性のある記録を提供します。一貫性のないデータを防止することに、ブロックチェーンに取引内訳が記録されていない場合取引が行われていないことを知ることができます。資産管理や財務管理サービスを論じるとき、ブロックチェーンのような分散帳簿は、既存のシステムを省略して、幾つかの仲介の役割の重要性を下げます。ブロックチェーンは、バックオフィスの業務手順とコンプライアンスを自動化して取引を補完を強化し、資金洗浄などの違法行為を防止する中で、取引の処理および完了速度を増加させることで、資産管理業務を支援することができます。

## 2. PIST Trust 紹介

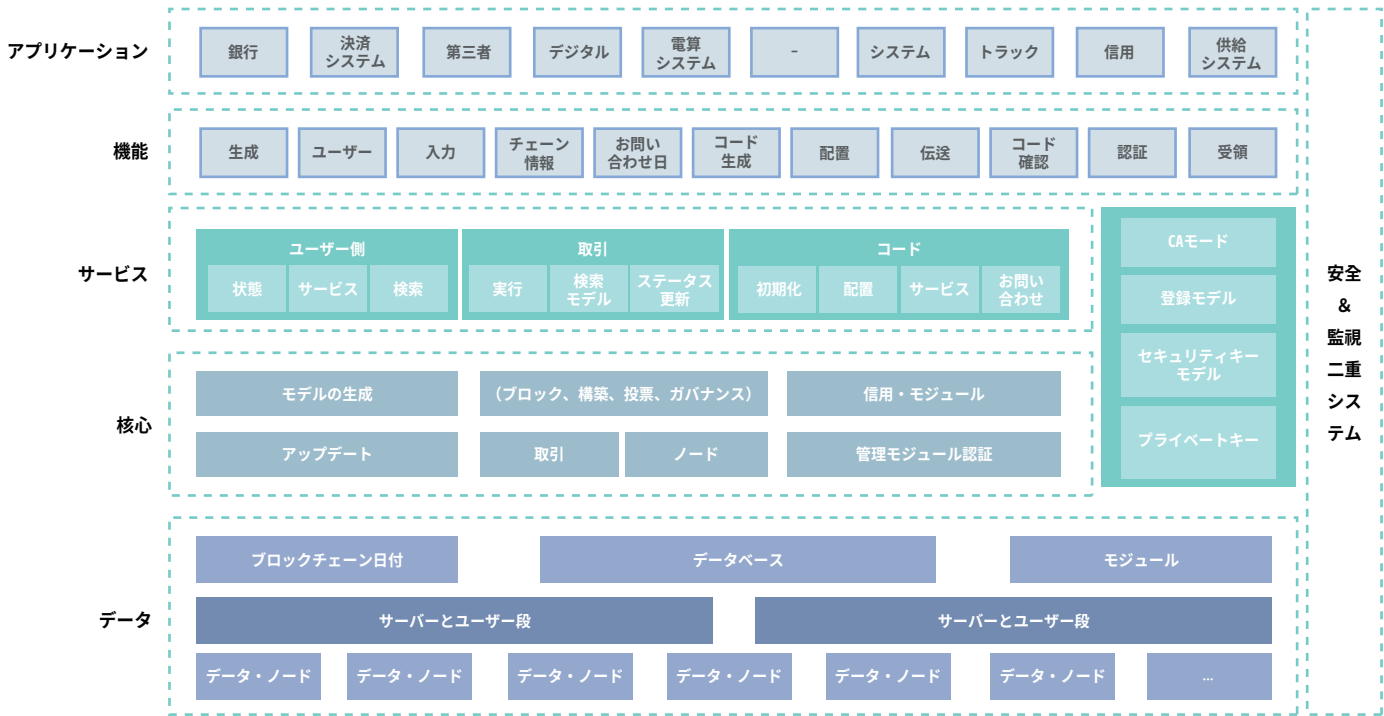
PIST Trustはブロックチェーンデジタル技術を使用して、プラットフォーム・コイン”PIST”とステーブルコイン“P Pass”を活用して、デジタル資産を流動化と信託、あと清算まで、さまざまな資産管理サービスをシステム化したプロジェクトであります。

### 2.1. PIST 構造

#### 2.1.1 PIST ネットワーク

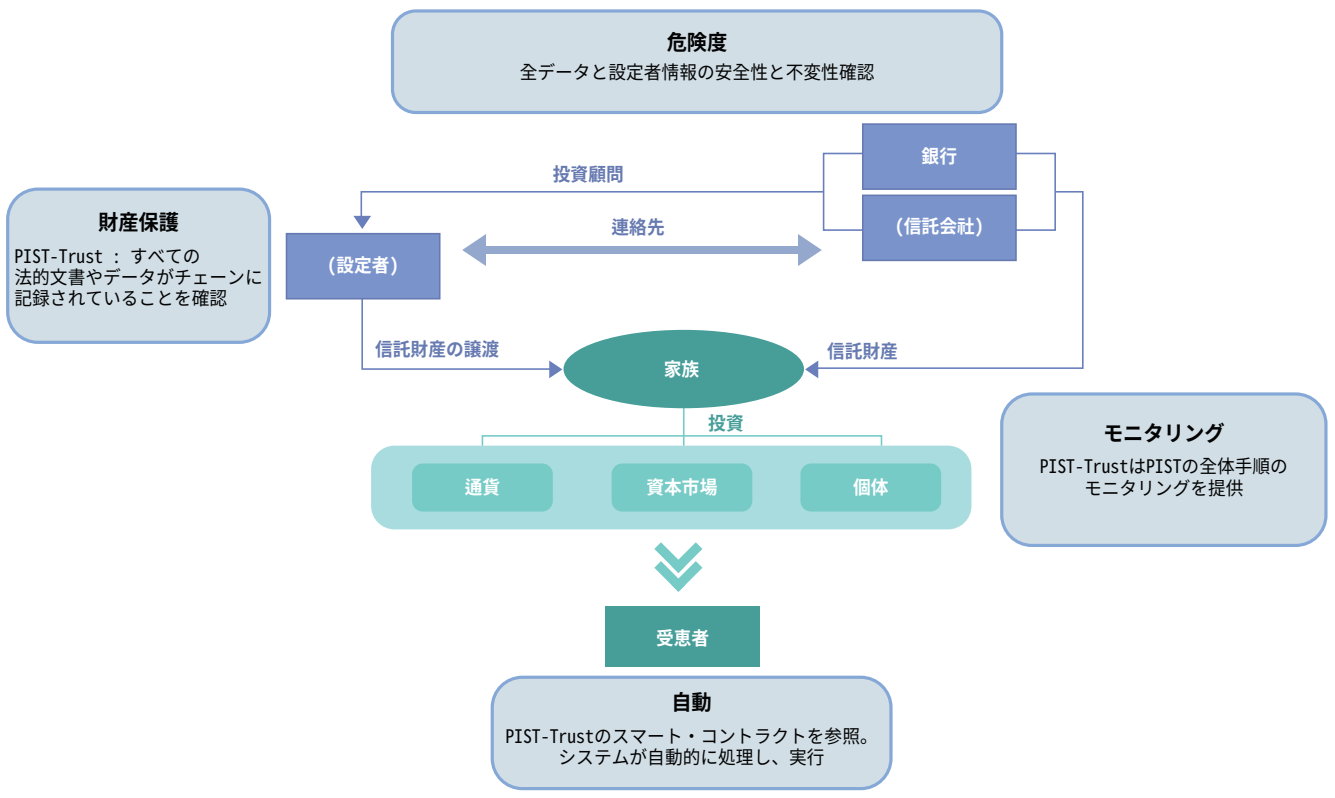
- 参加ノードの中で一貫性のある情報を維持し規則と手順で、コンセンサス・アルゴリズムは効率的に1000 TPS以上の速度で取引を進めることができます。このような合意メカニズムは、高セキュリティ、迅速な速度とネットワークの拡張性を確保する。
- 手数料の代わりに支払いメカニズムは第三者の手数料の費用を代わりに支払うことにすることにより、ユーザーはPISTを手数料として支払う必要がなく、他のユーザーを介して送信することができる。PISTは既存のイーサネットリウム生態系の問題点である、低速度と高い手数料費用などを解決しました。PISTネットワークの伝送速度はイーサネットリウムの100倍であり、ひくい手数料と迅速で効率的に取引を処理し完了します。PISTのシステムは、既存のブロックチェーン生態系の使用の負担を減らすことができます。
- PISTブロックチェーン・システムは、取引の並列化と実行速度を上げるために、マルチコアCPUを活用している。マルチコアCPUは、PC上で並列に多数の取引を実行できるようにし、高性能処理装置は、ブロックチェーンとDApp処理方面での速度向上と柔軟性をもたらします。
- PIST Walletは、リモートプロシージャコール (RPC) とVM (Virtual Machine) システムと互換性があり、イーサネットリウム生態系のDAppは追加費用なしでネットワークとの連動が可能です。ブロックチェーン・システムでイーサネットリウム生態系は、他のネットワークへの送信方面からいくつかの欠点があります。欠点は、DeFiとNFTがイーサネットリウム生態系で低速度と高い手数料や取引のスループットなどの問題が発生することです。
- 実際に要求される性能が非常に高いコントラクトの場合、高効率のシステム・コントラクトを通して実現し、より合理的に運営可能です。スマート・コントラクトは、ブロックチェーンに保存されたプログラムで、あらかじめ定められた条件が満たされると実行します、そうしてデジタル化と自動化の特性を保持します。これは書類作業とエラー訂正などの処理が不要で、スマートコントラクトの効率と精度が大幅に向上します。

## 2.1.2 PIST コア技術



安全 & 監視 二重システム

PIST Trust

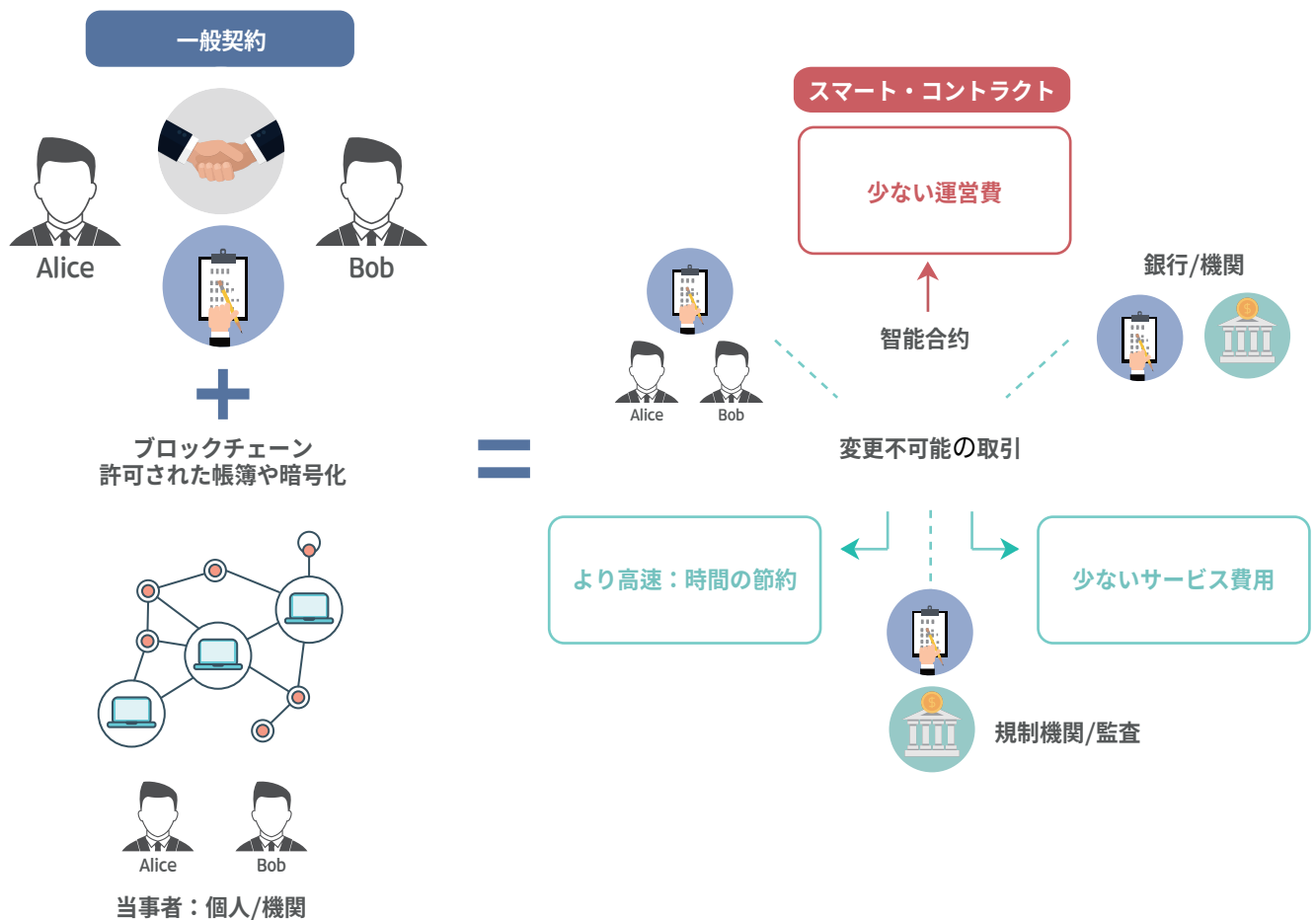




### 2.1.3 スマートコントラクト

PISTはスマートコントラクトを介して次の機能を備えています。

- セキュリティの脆弱性を解決
- 新機能の拡張
- システムの向上と運用効率を最適化
- セキュリティ事故に対応して、コインの譲渡の制限、取引カット、またはキャンセルし、その他の法的義務または裁判所やその他の政府機関の要件に合わせての処理



PISTネットワークはUTXO (Unspent Transaction Outputs) とACCOUNTモードを混用するが、個人情報保護方面では、UTXOモードを使します。同時に、ACCOUNTモードを接続して、スマート・コントラクト仮想動作をサポートする。また、PISTネットワークは、取引、合意とペデルセン合意 (Pedersen Commitment) アルゴリズムを通して2つのモードを円滑に結合して、スマート・コントラクト機能を実行することができるように。

PIST Trustのスマート・コントラクト保安機能：

- 1) オフラインキー：PIST Trustのコールド・ウォレットでオフラインで保管されます。
- 2) セキュリティキーの生成：セキュリティキーは、ハードウェア・セキュリティモジュール (HSM) で作成、保管、管理されます。当社は、HSMのみを使用しており、これは、それぞれ「署名の」とFIPS PUB140-23段階以上にしています。
- 3) 二重制御 (複数の署名)：危険性が高い取引には、少なくとも2名の署名が必要です (例えば、デジタル署名)の承認が要求される。当社は、MN署名の設計を使用して安全性とエラー許容範囲を提供します。
- 4) タイムロック：取引承認の後の危険性の高い行為を防止するために、仮想資産は、一定期間の間ロックされます。タイムロック中は潜在的な問題を感知する猶予期間を与えて危険に対する先制的対応が可能にします。

### 2.1.4 複数署名セキュリティ技術

仮想資産保有者の主な懸案の一つは、セキュリティ性であります。カストディ (Custody) サービスおよび暗号通貨ウォレットのセキュリティ・プロトコルがどうかにかかわらず、エラーの危険と資金流出の危険性は常に存在している。多くのサービスは、どのような形でも資金を自分たちの制御を可能にする中央管理者は存在します。しかし、これは一時的な防止策に過ぎません、根本的に損失を防止することができる方案ではないです。

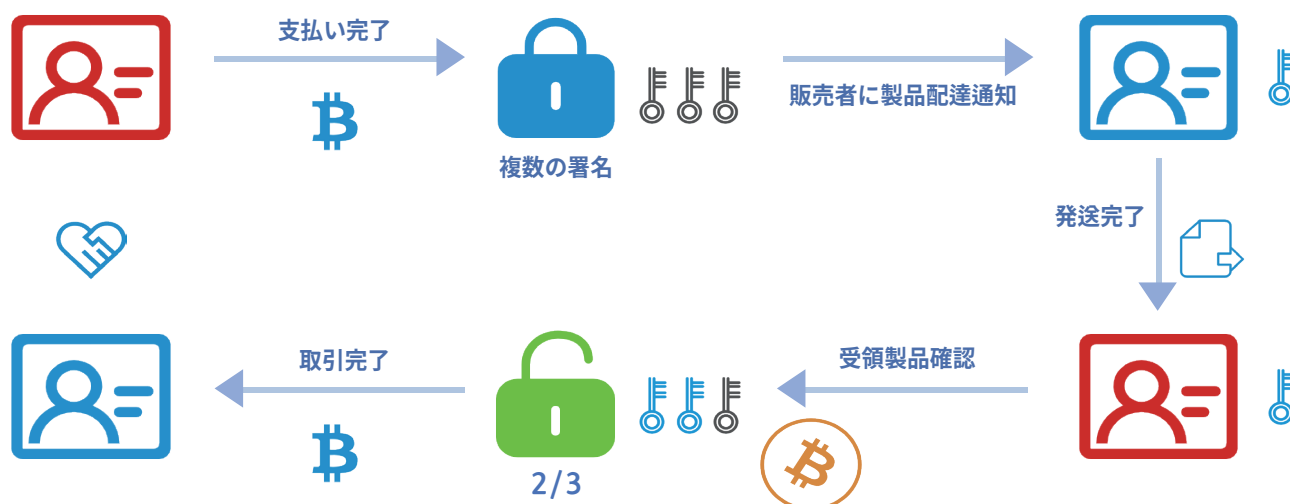
PIST TRUSTは、複数の署名の方法を使って、この問題点を解決しようとしています。

複数の署名は、デジタル署名方式で取引に署名をしたときに、複数のセキュリティキーが要求されます。

署名は、デジタル資産の所有権と権限を定めるものであり、複数の署名とデジタル資産が多数の人々によって制御され、管理されることを意味します。

PIST TRUSTは、一つのセキュリティキーを使用して、カストディ (Custody) に比べて、複数の署名はいくつかの利点を持っています：

- 多数のユーザーに責任を分散する。
- 問題のエラーを削除して、アドレスのセキュリティを強化する。
- 一定の資産の損失がアカウントの損失につながらない。



## 2.1.5 合意アルゴリズム

ブロックチェーンの核心技術である合意のメカニズムは、ブロックチェーンの現実適用が増加するにつれて、継続的に改善されています。

プルーフ・オブ・ワーク (PoW) は数学の問題を解けるために膨大なハッシュレート (Hashrate) を適用して実行する過程です。ハッシュレートを多量保有していると、解決可能な問題数も多くなり、より多くの仮想通貨を獲得することができます。しかしプルーフ・オブ・ワークには少なくとも複数の問題点があります。プルーフ・オブ・ワークのためには高い電力消費が必要です。

そうしてPoWの問題を解決するためにプルーフ・オブ・ステーク (PoS: Proof of Stake) が導入された。PoSは所有者が所有するコインの量と期間に応じて利息を分配するシステムです。PoSのコア・ロジックは、コインを保有している者が誰であれ、ネットワークを制御するというものであります。PoSはまだ採掘アルゴリズムが存在し、これには数学の問題を解決するためのアルゴリズムが要求されます。また、数学の問題の難易度は、コインホルダーの「保持期間」と関連している。簡単に説明すると、所有者がより多くのコインを所有するほど問題解決が容易になり、コインを得る確率が高くなります。

PoSの問題は、多くのコイン保有者が高性能なコンピュータのハードウェアとソフトウェアの要件を満たすのに十分な専門性や予算を持っていないのでDPoSが導入された。

デリゲート・プルーフ・オブ・ステーク (DPoS: Delegated Proof of Stake) は、民主主義の議会と同様に投票選挙に基盤にしたコンセンサス・アルゴリズムです。

DPoSはコイン保有者がブロックチェーン・ネットワークのセキュリティと性能を確認できるように専門的に運営されているWebサーバーを使用して、ネットワークを運営するいくつかの代表ノードを選出することができます。ブロック生産者が無能な場合には、いつでも投票を通して除外することができます。これでPoSの問題点を解決する。

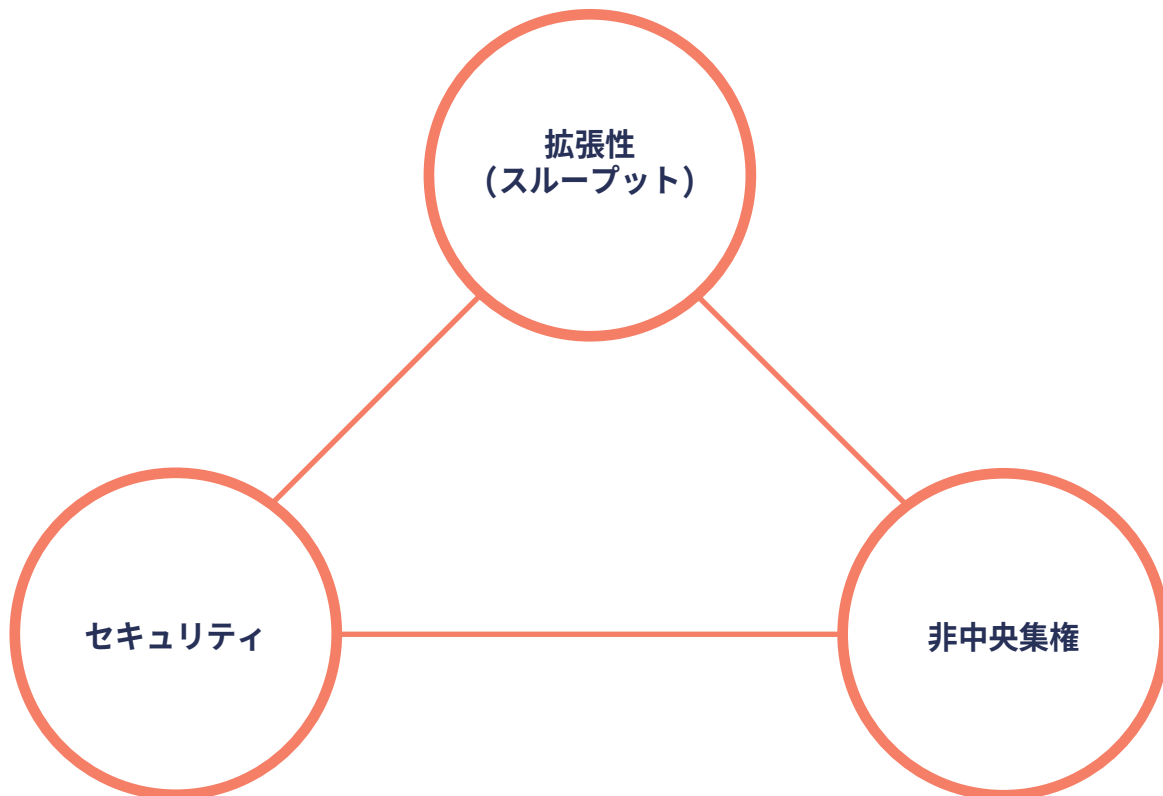
DPoSには、次の3つの過程が要求されます。

- (i) 仮想通貨の保有量に応じてブロックの承認権を提供
- (ii) 手順から抜け出して生産されたブロックの無効化
- (iii) 定期的にブロックの順序変換

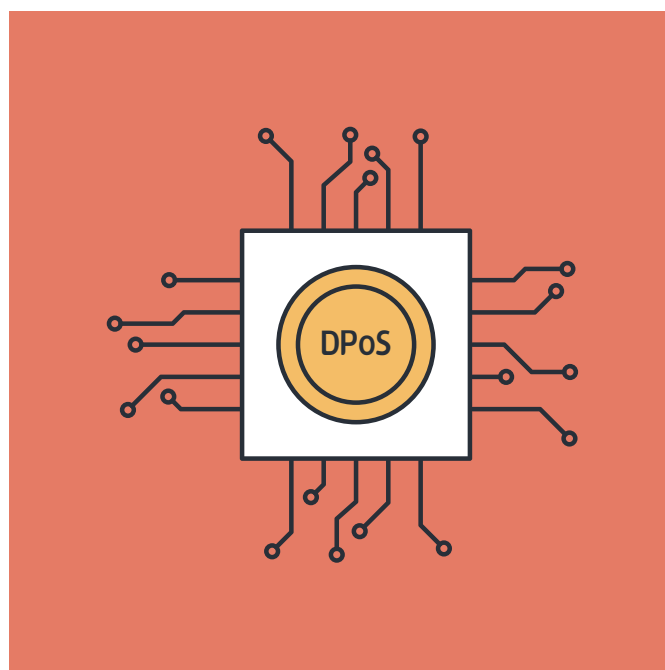
さらに、DPoSはすべてのマイニング・フルが3秒ごとに循環できるようにし、残りはすでに後続のプロセスに配置されて、誰も事前に設定された位置に加えて、ブロックを生成することができないようにする。また、これらの違反行為のユーザーは投票によって除外される。

DPoSには、ブロックの生産者の間での競争がないので、どんなブロックが3秒ごとになくならないことを意味します。

1. PoWとPoSに比べDPoSが保有する最大の利点は、コンセンサスに至るところまで非常に短い時間がかかるという点である。PoW基盤のビットコインは、1秒当たり7つの取引を処理する；PoWとPoS基盤イーサネットリウムは1秒15個の取引を処理する；しかし、DPoS基盤は1秒当たり10,000個以上の取引を処理することができる。
2. DPoSは自分の報酬の一部をコミュニティを維持するための補償として、ネットワークのメンテナンス・ノードと有権者に配分する。



上記の図は、「不可能な三位一体」と呼ばれ、これは現在のブロックのチェーンのネットワーク（パブリックチェーン、コンソーシアムチェーンとプライベートチェーン）で非中央集権、セキュリティ、および拡張性が同時に統合することができないことを意味し、3つのうち2つだけを満たすことができます。ブロックチェーンネットワークが非中央集権とセキュリティ機能を選択した場合、拡張性は必ず部分的または全体的に放棄しなければならないです。または、セキュリティと拡張性が必要な場合、非中央集権は必ず部分的または全体的に放棄しなければならない事が不可能な三位一体です。



PISTネットワークは「不可能な三位一体」の問題を完全に解決することができるDPoSのコンセンサス・アルゴリズムを採用しており、次のような利点を持っています。

1. 低いエネルギー消費量: ネットワークのセキュリティを保証するという前提の上で、DPoSはノードの数と、ネットワーク全体のエネルギー消費量をさらに軽減してネットワークの運用コストを最低限にします。
2. 素早い取引確認速度: ブロックの作成に10分かかり、取引を完了するのに数時間かかるPoWに比べDPoSは1000以上のTPSを達成することができ、並列コンピューティングとした実験室での実験では、10000以上を達成した。

## 2.2 PIST TRUSTの利点

### ● PIST ネットワーク基盤のコントラクト開発

PISTネットワークに基づいたスマートコントラクトは高速、高効率と精度を重点としたデジタル化と自動化がされており、書類作業とエラー訂正処理が存在しません。

### ● 非中央集権の帳簿とカストディ・ガバナンスの資産の暗号化

すべての帳簿は、ハッカーの標的になる一つの位置(中央集権型システム)に存在しません。PISTのセキュリティ・システムは、帳簿の操作を防止して、信頼性の高い記録を生成を保証します。

### ● クロスチェーン技術とデジタル資産の接続

PISTネットワークでは、スマートコントラクトを通じて別のブロックチェーンと接続して作業することができます。このため、PISTは拡張可能な資産管理アプリケーションと見ることができる。

### ● 韓国法に基づいて許可されたデジタルバンクとのパートナーシップ

PIST Trustは韓国法に基づいて許可された最初のデジタルバンクとのパートナーシップを結んだプロジェクトであります。

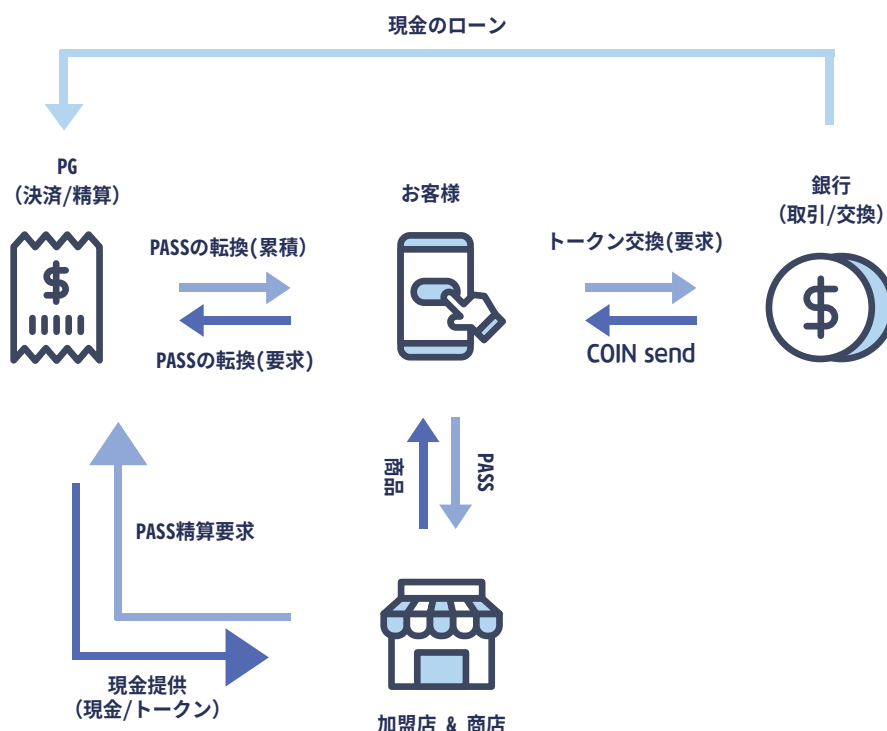
### ● 安定通貨保証

PIST TrustのステーブルコインP Passは韓国の伝統銀行と連携した仮想口座APIを通して法定貨幣と1:1の担保比率で補給されます。P PassはPIST Trustプラットフォームの支払いシステムのブロックチェーンを介してユーザーの堆積資産の保証を介して交換されます。PIST TRUSTの透明な実装方式は、法定の監査と暗号化、監査の実行のために複雑さを一緒に減少させ、監査のセキュリティと証明可能性と透明性を向上します。

## 2.3 PISTビジネスモデル

- **ユーザー:** PIST WALLETは、銀行の仮想口座APIに繋がっています。ユーザーは直接に自分の仮想口座APIに連携して、入金した現金でPISTを購入してP PASSへの交換が可能です。外国人の場合、直接にPISTを購入してPIST WALLETに伝送して活用することができます。WALLETの中にあるP PASSはPIST WALLETに連動されたデビットカードを通じてATM出金をして自由に現金化することができます。PoS現場支払いを通してはオフライン決済が可能です。また、P PASSは決済提携を結んだ加盟店もしくはお店で活用可能であり、これによる、割引、お勧めリワード、プライベートMall利用などを享受することができます。また、ユーザーはPIST WALLETで Staking、Lendingなどの資産管理サービスも利用可能です。
- **商店:** ユーザーに商品やサービスを販売する事業主は、P PASSを通して販売を行います。P PASS決済提携を結んだ加盟店と店は、様々なプロモーションを通じてP PASSユーザーの合理的な消費活動を促進させる。商品やサービスを販売して獲得したP PASSは保有しているデビットカードで法定通貨としての切り替えが可能で、PIST WALLETでPISTコインに自動的に切り替えが可能です。

- **支払いゲートウェイ:** 支払いと決済の項目において、店はP PASSではなく、他のPAYで決済を受けた時、15日、現金支給期間が必要であり、15日の期間中に利息が支払われます。しかし、店は現金を早めに受領するためにPG会社への前払いを申請することができ、PG会社は店に法定貨幣をまず提供し店が保有している利払い権限を所有することになる。PG会社は利息手数料を受けて、金利手数料はPISTコインを通じて決済される。
- **銀行:** 支払いゲートウェイ(Payment Gateway)が進行する前払いシステムは、銀行からの受領した通貨を使って行われます。15日間の支給される利息の手数料は、PG会社や銀行が一定の割合で分けて受領します、手数料のPISTコインはStakingで運用が可能です。



## 2.4 PIST サービス

### 2.4.1 財務管理

#### 定期財務管理

- ユーザーはPIST TRUSTプラットフォームの仮想資産を一定期間ステイキングして、一部の資産管理利益を獲得することができます。閉鎖型ファンドと同様の証拠を提供していて、ファンドのコインが満期時にコインの純価値で決算され、財務管理手数料を課します。

#### ターゲット財務管理

- 指定されたデジタル通貨と交換して、支援するデジタル資産のステイキングサービスに参加可能。

#### 特定のサービス

- コイン化された資産を委託清算サービスを提供して、流動性と決済機能を持つステーブルコイン発行
- デジタル資産変換サービス提供
- 実際の価値を持ったデジタル資産への投資チャンネルとを提供

## 2.4.2 現金の入出金機能

- P PASS預金機能支援
- PIST 資産管理サービス支援
- 利息の節約と計算サービス支援
- 入出金サービスは常に支援、出金時の手数料は、P PASSでお支払い

## 2.4.3 デビットカード現場決済

ユーザーはデビットカードを使用するようにP Passを使用して加盟店と店で財貨またはサービスを購入することができます。

## 2.4.4 ATMで現金引き出し

ユーザーはPIST WALLETと連動した国内または外資系銀行のATMで現金を引き出すことができ、自分のアカウントでP Passまたはデジタル資産のいずれかを選択して、出金することができる。

## 2.4.5 フランチャイズ加盟店メリット

ユーザーはPIST WALLETでP Passを使用して提携を結んだ加盟店と店の特典を享受することができ、ユーザーはお店情報、メリット政策を閲覧したり、給油、映画、交通、洗車、地下鉄、ショッピング、レストラン、電話料金およびその他のメリットを受けることができます。

## 2.4.6 ポイント

ユーザーはフランチャイズ加盟店やショッピングモールで利用可能なポイントを獲得することができ、ポイントは現金に転換されて現金のように支払いと引き出しが可能です。

## 3. トークン・エコノミック (Token Economy)

PIST Trustは二つのコインを保有しており、それぞれのコインは、特定の目的のために使用されます。

### ● PIST

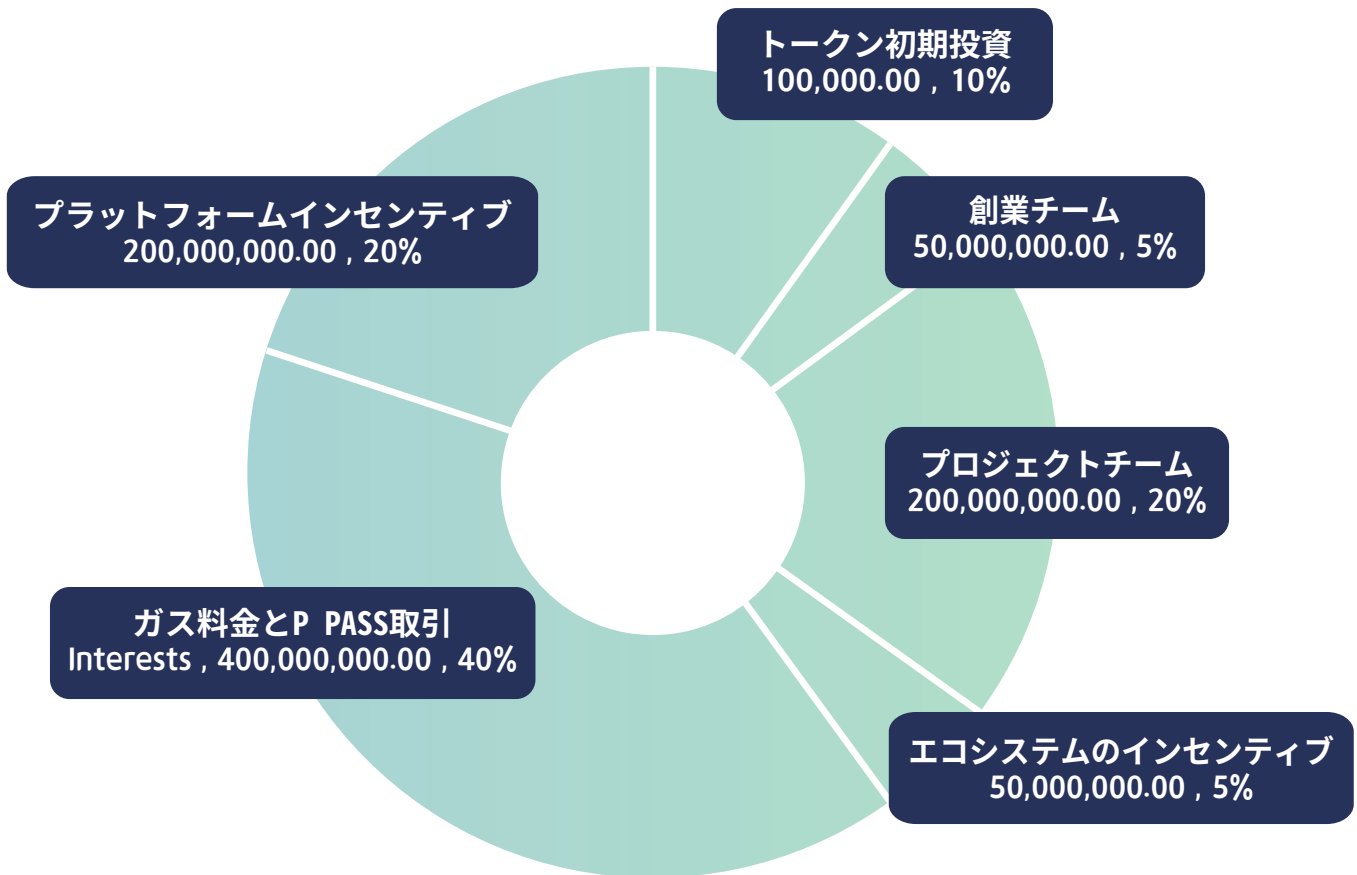
プラットフォーム貨幣、PISTコインは法廷貨幣でP Passに交換する際に、中間媒体として使用されます。そうしてPIST WALLETのなかではStaking、Lendingなどの資産管理サービスの使用が可能で、PIST生態系のGas手数料として使われます。

### ● P PASS

ステーブルコインP PASSはPISTの高い変動性を防止する役割をして、PIST WALLETで実物のお支払いをするために活用することができます。P PASS保有するとき、PIST WALLETに連動したデビットカードを通してATM現金引き出しが可能であり、PoS現場支払いを通して、オフライン決済が可能です。また、P PASSは決済提携を結んだ加盟店もしくはお店で活用可能であり、これによる、割引、お勧めリワード、プライベートMall利用などを享受することができる。

### 3.1 コイン分配

PISTの総コイン供給量:1,000,000,000



PIST Trust

### 3.2 コイン配分方法

- 初期投資 : 10%  
ベンチャーキャピタルと初期の投資家に配当されます。
- 初期貢献者 : 5%  
PISTメインネット発売前の初期貢献した者達に配当されます。
- 財団 : 20%  
財団の運営のために活用されます。
- マーケティング活動 : 5%  
コミュニティの形成、エアドロップ、マーケティング活動などのために使用されます。
- Gas料金とP Passでの取引 : 40%  
Gas手数料、利息及びその他の手数料に使われる。生態系が発展によって最終焼却に適用されます。
- プラットフォーム・インセンティブ : 40%  
プラットフォームかさまざまな資産管理商品のために使用されます。



### 3.3 コインの作成と返済機構

コインの所有権と返済機構は、システムの使いやすさを改善し、より多くの人々が便利に使用するために必要な要素です。

PIST TRUSTユーザーは、プラットフォーム・コインPISTを韓国ウォンと1：1の金利に切り替えが可能です。ユーザーはPIST WALLETでPIST購入とPIST転換で取引を開始できます。PIST WALLETは決済代行業者(PG社)の伝統銀行のAPIと連動をしており、ユーザーはPIST WALLETで提供される仮想口座を通して韓国ウォンを入金して取引を進行します。取引は基本金利に策定されており、この範囲を超えた場合の取引は成立しません。たとえば、管理者アカウントで価格を入力する時（例えば、PISTの価格が10ドルの場合、基本的な金利を加えて計算する。）為替レートは最低と最高の10%を目安に、10ドルのときチェソトギャップは9ドル、最大値は11ドルで販売される。もし価格の範囲がこれを超過すると、取引を自動的に停止され、承認されません。仮想口座の法定貨幣が控除されると、PISTは、ユーザーのPIST WALLETアカウントの残高に加算されます。ステーブルコインP PASSはPISTを通して購入すると切り替えることができ、法定貨幣であるKRWへの返済は、P PASSでKRWへの移行のみ可能であります。

法定通貨 => PIST => P PASS => 法定通貨

### 3.4 PISTコイン保有メリット

- ユーザーはPIST保有量に応じて、PISTメンバーシップ・アップグレード可能
- PISTコインはPIST Trustプラットフォームの手数料を減らすか、または控除するために使用することができます。
- PIST TRUSTの資産管理サービスを利用して一定の割合のPISTをリスク預金に受領可能

## 4. ロードマップ





ピスト・トラスト

---